

私の履歴書

前橋 汀子

②

何度か通ううちに「あなたの保証人になるそうです」と望外の返事をいただいた。

人生、どこで何が幸いするか分からない。タリーさんは

イタリアのスポレート・フェスティバルで私の演奏を聴いていたのだ。作曲家のジャン

カルロ・メノッティが設立にかかわったフェスティバルだ。私は1971年、メノッ

ケンペ

私は重要なコンクールや音楽会に出るたびに、ニューヨークの楽器店から相応のバイオリンを借りていた。2週間程度の貸出期間では、楽器に慣れる暇もない。自分の楽器が欲しい。しかし楽器商で見つけたバレストリエリは、すぐに買える値段ではなかった。

指揮台で放つオーラ圧巻

まるで違う音 誰もが心服

けてください」と訴えた。セティの60歳の誕生日を祝って、彼の作曲したバイオリンコンチェルトを弾いていた。

今度は銀行も融資してくれて、念願のバレストリエリを手に入れることができ、私は2才のバラの花束を持ってタリーさんを訪ね、心からお礼を述べた。

自分の楽器を手に入れ、メータやストコフスキーに続いて巨匠ルドルフ・ケンペのオ

何度か通ううちに「あなたの保証人になるそうです」と望外の返事をいただいた。

ーディションも受けた。ケンペはロンドンのロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団で首席指揮者を務めていた。

私はソリストとして同楽団の米國ツアーに同行し、20都市以上を回った。ニューヨークでは再びカーネギーホール

で演奏することができた。指揮台に立ったケンペの存在感は圧倒的だった。他の指揮者が振った時とはオーケストラの音が全く違う。楽団の全員がケンペをリスpektし



ケンペと

公演が近づいた頃、スイスの別荘に電話をかけた。「ミュンヘンでお会いするのを楽しみにしています」と言うつもりで。ところが

何度かけても直接お話しできなかった。すでに体調を崩していたのだ。スタニスラフ・スクロヴァチェフスキが彼の代役を務めた。

ケンペは76年に急逝した。私は葬儀に出席できなかったが、娘さんの案内で墓参りをした。(バイオリニスト)

何度か通ううちに「あなたの保証人になるそうです」と望外の返事をいただいた。

若手音楽家の支援組織のプロデューサーに相談すると「デビッドに話しておくよ。チェース・マンハッタン銀行に行っておいで」と彼は言った。名門ロックフェラー家の3代目当主デビッド・ロックフェラーのことだった。

摩天楼の上にある豪華な役員室を訪ねた。話を聞いてく

何度か通ううちに「あなたの保証人になるそうです」と望外の返事をいただいた。